



坂下東小学校だより

坂下ひがし

坂下東小学校

令和5年2月14日

No. 19

久しぶりのスキー教室

今年は、無事にスキー教室ができました。前回実施できたのが2019年です。ここ数年は雪不足や新型コロナによって中止を余儀なくされました。

2月2日5・6年生、2月8日に2・3・4年生が猪苗代スキー場で行いました。今年から1年生はスキー学習を行わず、その代わりに会津自然の家でそり遊びをしています。

スキー教室での子どもたちは、非常に満足そうに活動していました。学校でのスキー学習では傾斜地がないので正直つまらないのでしょうか。長いコースをインストラクターの先生方に教えていただきながらどんどん腕前を上げるのは自信にもつながっていったと思います。インストラクターの方の中には外国人の方もいて英語の学習を兼ねながらのグループもありました。バスの中や食事のマナーもしっかりできていて、施設の方や業者の方に褒められる場面もたくさんありました。非常に有意義な学習ができた2日間だったと思います。

また、1年生については、自然の家で楽しく雪に親しむことができていました。スキーではありませんでしたが、雪国で育つ子どもとしてこれも貴重な学習になりました。

保護者の皆様には、スキーの準備、運搬等で大変お世話になりました。子どもたちが満足し、嬉々として取り組む姿を見ているとやはり貴重な体験なのだと感じました。

ただ、一方では費用の面はどうしても避けられません。すべてのコストが上がっている現在、次年度も値段が上がるのが予想されます。次年度は1・2年生がそり遊び、3年生以上がスキー教室となります。インストラクターの人数を減らすなど工夫しながら実施したいと思っています。



来年度の日課表について

令和5年度の教育活動について、現在見直しをしながら計画を立てているところです。日課表については、課題がありました。バス時刻が乗り合いバスですので、学校の都合で変更することができません。現在6校時をすると（火、水、木曜日）教員の勤務時間が過ぎていても児童が学校に残っている状況です。これは、学校管理上問題です。そこで、来年度は火曜日、木曜日については掃除の時間を割愛し、15：30台のバスで帰れるようにします。水曜日についてはフッ化物洗口がありバス時間には間に合いません。先生方でいろいろ知恵を出し合ったのですが、ここまででした。詳細については、4月に改めてお知らせします。



幼小連携

3年生が2月2日に東幼稚園に行き交流事業を行ってきました。久しぶりの交流活動でした。

読み聞かせをしたり、じゃんけん列車をしたりと年中の幼児とのふれあいをしました。小さな子を相手にして少し、大人の気分を味わった3年生でした。

いじめとして見る

いじめをされたことがある児童は9割。逆にいじめをしたことがある児童も9割。といわれています。大人の社会でも見かける「悪口」「陰口」も子どもの世界では、当然いじめに該当します。

子どもたちはまだ発達途上にあり、自分の発した言葉がどれだけ他者に影響を与えるのか推し量ることができません。時として間違い、人を傷つけることがあります。

しかし、だからと言って許されるものではありません。それはすべて「いじめ」です。受け手が心身に苦痛を感じれば、「いじめ」として認定されるようになっています。だからこそ、見つけたときにはその場で厳しい指導が必要です。鉄は熱いうちに打てです。

各家庭でも子どもたちの会話の中で、人を蔑んだり、差別するような発言があればその場で厳しく指導が必要です。大人になればLGBTをはじめ、宗教、出身、職業、外見などで差別をすれば社会的に非難されます。時には職を辞さなければなりません。小学生の時から差別意識をなくす努力が必要です。

